

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

【令和2年度】

No	所管	事業名	経済対策との関係	事業内容(目的)	事業の対象	事業の実績 (経費内容)	事業評価(効果)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F) (単位:円)			
									国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	町一般財源 (F)
1	健康増進課	子育て支援手当支給事業	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る子育て世帯へ、児童一人当たり一万円の支援金を交付することにより、子育て世帯の経済支援を図る。	平成16年4月2日～令和2年3月31日生まれの子ども	(給付金)1,028名×1万円=10,280千円 (事務費等)114千円	新型コロナウイルス感染症の影響により保育園や小学校等が臨時休業となり、経済的負担が増えた子育て世帯へ給付金を支給することにより、子育て世帯への経済支援が図られた。	10,394,387	10,394,387	10,377,000		17,387
2	産業振興課	商工業支援事業	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた町内事業所等に対し、経営の持続化と地域経済の活性化を図るため、町内に事業所を有する会員又は商工会に加入申込書を提出する者で、かつ、令和2年1月から12月の間に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により前年同月比で事業収入が20%以上50%未満減少した月が存在する者に対し、経営持続化給付金を交付することにより支援する。支援金は、中小企業25万円、個人事業主15万円。 湧水町商工会において申請受付等事務を行う。	左記に該当する者	(補助金) 10,653千円 ・中小企業 15件×250千円=3,750千円 ・個人事業主 33件×150千円=4,950千円 ・事務費1,953千円(申請受付窓口:湧水町商工会)	新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化した事業者に対し、国庫の対象とならない事業者へ町独自に対象を広げ支援金を交付した。事業者の支援を行うことにより事業の継続に効果があった。	10,653,138	10,653,138	10,600,000		53,138
3	産業振興課	新型コロナウイルス感染症対策プレミアム付商品券事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた地域経済を活性化するとともに、地域における消費を喚起するため、プレミアム付商品券(2割付加)を発行する。併せて、購買促進を図るため抽選会を実施する。	町民及び商品券取扱事業所	○プレミアム付商品券事業に係る商工会への補助金 15,273千円 ○町執行分 ・購入引換券送料 840千円 ・消耗品費(偽造防止用紙・封筒他)479千円	経営状況が悪化した事業者の支援のみならず、住民の経済的支援にもつながり、地域経済の活性化に効果があった。 ○販売実績 4,096冊 ○換金率 99.59%	16,591,745	16,591,745	16,550,000		41,745
4	産業振興課	町内産農畜産物学校給食活用事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	湧水町産の農畜産物(黒毛和牛肉等)を学校給食に活用することにより、地元の良さを確認し将来につなげるとともに、コロナウイルス感染拡大に伴い学校等の休校により、家庭での食費が増大したことから、給食費の減額等につなげる。	町内幼稚園、小・中学校の児童生徒	(食材料費)1,263千円 和牛牛肉、米、ねぎ、白菜、大根、湧水のおにぎり等にかかる材料代	湧水町産の農畜産物(黒毛和牛肉等)を学校給食に活用することにより、地元の食材を使用することで農家の収入に繋げることができた。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い学校等の休校により、家庭での食費が増大したことから、給食費の減額等につなげることができた。	1,263,407	1,263,407	1,200,000		63,407
5	産業振興課	地域一店一商品づくりサポート事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	地元農畜産物の消費拡大と店舗の収入増を目的として、一店あたり20万円を上限として新商品開発奨励金を交付し、本町農産物を活用し、新たな商品開発を行い新型コロナウイルス感染収束後に特産品として販売できるように補助する。	町内で農畜産業等を主とする者・団体・法人	(補助金) ・個人7件 1,257千円 ・団体・法人2件 335千円	新型コロナウイルス感染症の影響下で商品の販路を失うなどして打撃を受けている町内加工事業者等に対し支援を行うことで、新たな商品開発及び生産性の向上を図るための機械導入等に対する一助となった。	1,591,576	1,591,576	1,550,000		41,576
6	産業振興課	名産品魅力発信事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	地域内の特産品を地域内外にPRすることにより、新型コロナウイルス感染の収束後の地域活性化に繋げる。本町農産物を活用して新たな商品開発等(商品のパッケージデザイン、ホームページ・動画の作成等)を行い、本町特産品として販売する加工事業者を支援する。	町内事業者等	(補助金) ・個人5件 945千円 ・団体・法人2件 400千円	新型コロナウイルス感染症の影響下で商品の販路を失うなどして打撃を受けている町内加工事業者等に対し支援を行うことで、商品の魅力発信を図るためのパッケージ作成等の取組に対する一助となった。	1,345,312	1,345,312	1,300,000		45,312
7	産業振興課	インドア花いっぱい応援事業	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	湧水町産の花き(切花・鉢物・苗物等)を町内の公共施設や社会生活の維持に必要な施設、企業や店舗などに提供することにより、癒し・ストレスの緩和を図るとともに新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた町内花き農家の生産性向上につなげる。	町内花き農家及び事業者等	(消耗品費) 1,000千円 ・パンジー、ビオラ、葉ボタンの苗 ・胡蝶蘭(フラワーアレンジメント) ・菊花 ・鉢物(オステオスペルマム) ・種(菜種、ひまわり)	湧水町産の花き(切花・鉢物・苗物等)を町内の公共施設や社会生活の維持に必要な施設、企業や店舗などに提供することにより、癒し・ストレスの緩和を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた町内花き農家の生産性向上に繋げることができた。	1,000,000	1,000,000	900,000		100,000
8	産業振興課	森林整備安定化対策事業	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	新型コロナウイルス感染拡大による販路縮小や需要の低下により木材価格が下落しているため、懸念される継続的な森林整備の停滞や意欲低下を補うことを目的に林業事業体を支援し、安定した森林整備へ繋げる。 補助金の交付額は、1㎡あたり1,000円とし、原木市場等が販売した原木で前年4月から9月に比して平均単価が1,500円/㎡以上減少した原木に限るものとする。	町内で森林経営計画に基づき、主伐・間伐を行う林業事業体	(補助金) 1,000円×844㎡=844千円 (4月～9月対象出荷量 844㎡)	新型コロナウイルス感染拡大による販路縮小や需要の低下により木材価格が下落していたが、林業事業体を支援することで、安定した森林整備へ繋げることができた。	844,000	844,000	800,000		44,000
9	総務課	防災活動支援事業	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	自然災害等の発生に伴い避難所を開設した際、避難者の分けや衛生環境を保つことで避難者が安心して避難できるよう、公共空間での新型コロナウイルス感染症の感染機会を削減するとともに、避難所では感染機会を削減するため、部屋の換気を行う必要があり、特に夏季は熱中症にも留意する必要があることから、施設内に空調機を整備し、避難者の環境改善を図る。	町内の災害避難所 23施設	(消耗品費) 21,083千円 消毒液、サージカルマスク、布製マスク、フェイスシールド、体温計、非接触型体温計、ふくらはぎサポーター、段ボールベッド、避難所用マット、扇風機、簡易テント(目隠し用)、LED吊下げ灯、LED作業灯、不織布ガウン、不織布防護服、手袋、間仕切り、避難所用パーテーション、保存水、簡易間仕切り、段ボールトイレ、トイレ用テント、トイレ用消臭袋、コードリール、ガソリン携行缶 (備品購入費) 14,319千円 サーモグラフィカメラ、発電機、液晶テレビ、空調機	感染拡大防止対策の資機材及び避難施設等の空調機を整備することにより、避難所運営時における新型コロナウイルス感染拡大防止や感染機会の削減への準備・体制づくり及び環境改善を図ることができた。	35,402,200	35,402,200	35,300,000		102,200

No	所管	事業名	経済対策との関係	事業内容(目的)	事業の対象	事業の実績 (経費内容)	事業評価(効果)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F) (単位:円)				
									国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	町一般財源 (F)	
10	産業 振興課	農林水産業者支援事業	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた、苦境にある農林水産業者を支援する。 町内に事業所を有する法人または個人事業者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により前年同月比で農業収入が20%以上～50%未満減少した月が存在する者に対し支援する。なお法人は25万円、個人は15万円を支援する。	左記に該当する者	(補助金) 300千円 個人2人×150千円	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が落ち込んだ農林水産業者で国の持続化給付金の対象にならなかった方を対象に、事業継続のための支援が図られた。	300,000	300,000		300,000		0
11	企画 財政課	町出身学生生活支援事業	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、生活に不安を抱える大学生等へ故郷の特産品等を送り、町出身学生の支援を行う。	町出身学生(64名)	(消耗品費) 607千円 (郵送料) 133千円 湧水町特産品、マスクの購入経費等	生活に不安を抱える本町出身の大学生等に対する生活支援として効果があった。	740,354	740,354		700,000		40,354
12	企画 財政課	庁舎感染症対策事業	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	栗野・吉松両庁舎内において、共有スペースと執務スペースとの間に隔壁を設置することにより、庁舎の利用者及び町職員の新型コロナウイルス感染拡大を防止する。また、足踏み式消毒ポンプスタンドを出入り口付近に配置するとともに、トイレ等の水栓をレバーハンドル型に取替え、感染防止に努める。	役場栗野庁舎及び吉松庁舎	(消耗品費) 187千円 足踏み式消毒ポンプスタンド(需用費) 137千円 既設水栓レバーハンドル取替(委託料) 1,760千円 庁舎隔壁設置工事設計業務委託料(工事請負費) 27,995千円 庁舎隔壁設置工事費	来庁者と町職員の飛沫による感染拡大防止のため対応カウンターに隔壁を設置し、また、足踏み式消毒ポンプスタンドを庁舎出入口に設置したことにより、庁舎内の接触、飛沫等による感染防止が図られた。	30,078,624	30,078,624		30,000,000		78,624
13	健康 増進課	医療機関等支援事業	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、医療機関・薬局等において、院内での感染拡大防止、医療関係者の感染へのストレスを軽減し、地域で求められる医療を提供することができるように感染拡大防止等の支援を行う。	町内の医療機関及び薬局	(消耗品費) 2,651千円 不織布ガウン、マスク、手袋	新型コロナウイルス感染症防止対策として、不織布ガウン等の消耗品を購入したもので、感染防止の成果となった。	2,651,110	2,651,110		2,600,000		51,110
14	健康 増進課	保健事業における感染防止事業	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、健康増進法に基づく各種健診・保健指導等、母子保健法に基づく母子健診等で感染拡大防止に努め、安心・安全に実施できるように環境を整える。	栗野保健センター、吉松保健センター、町総合交流施設	(消耗品費) 1,315千円 足踏み式消毒スタンド、腋下体温計、血圧計、アクリル衝立て、防護服6点セット、フェイスシールド、ペーパータオルホルダー、アルコールウェットティッシュ、消毒用ポンプ、ペーパータオル、不織布ガウン、不織布防護服、マスク、手袋、消毒用アルコール(備品購入費) 563千円 スポットエアコン、スポットエアコン排気用ダクト、扇風機、サーキュレーター、パーテーション、パルスオキシメーター(酸素濃度測定器)	新型コロナウイルス感染症防止対策として、足踏み消毒スタンド等の消耗品や、スポットエアコン等の備品を購入したもので、感染防止の成果となった。	1,878,189	1,878,189		1,800,000		78,189
15	産業 振興課	商工会組織強化支援事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染拡大に伴う消費低迷による商工業の衰退を阻止するとともに、商工会員を確保・維持し、今後の商工業の発展を図るため、今年度分の商工会年会費相当分を補助することにより、組織の維持確保に向けて支援する。	湧水町商工会	(補助金) 商工会組織強化支援事業補助金 3,901千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営状況が厳しい事業者の支援が図られたとともに、商工会員の増員により商工会の発展・強化が図られた。	3,901,851	3,901,851		3,850,000		51,851
16	産業 振興課	商工業者感染予防対策事業	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受ける飲食業者等の経営を維持するため、感染症対策資材を整備し、今後発生しうる感染症対策を行うことで営業を可能とする。 町で感染症対策資材を購入し、感染症対策用の非常用資材として商工会において常備する。	町飲食業者等	(消耗品費) 1,473千円 サージカルマスク、消毒液、ゴム手袋、フェイスシールド、足踏みポンプスタンド、非接触型体温計	町内飲食業者等に消毒液・足踏みポンプスタンド等を設置することで、新型コロナウイルス感染症予防対策が図られた。	1,473,404	1,473,404		1,400,000		73,404
17	産業 振興課	商工業者衛生管理対策事業	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受ける飲食業者等(指定管理施設:湯ったり館・SL会館)の経営を維持するため、感染症対策機器を整備し、今後発生しうる感染症対策を行うことにより、安心安全な営業活動を可能とする。	指定管理施設(湯ったり館・SL会館)	(備品購入費) 1,089千円 電解水生成装置2台	指定管理施設(飲食業)に電解水生成装置を設置することで新型コロナウイルス感染症予防対策が図られた。	1,089,000	1,089,000		1,000,000		89,000
18	産業 振興課	ドライブスルー事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受ける飲食業者の活性化を図るため、ドライブスルーによる販売促進等を行い、経営の安定化を図ることを目的とする。	町内飲食業者	(備品購入費) 6,606千円 放送機材一式、机、LEDライト、テント、テント用加重プレート、LEDバルーン灯光器、ハイマウントクーラー	イベント等の中止・延期に伴い落ち込んだ町内経済の回復を図るため、ドライブスルーによる販売促進等を行うことにより、経営の安定化を図ることができた。	6,606,380	6,606,380		6,550,000		56,380
19	産業 振興課	女性・若者・シニア起業支援事業補助金	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染拡大により経済状況が疲弊するなか、起業する事業者に対し起業支援を行うことにより、商工業の活性化を図ることを目的とする。 事務所の新築又は増改築等施設整備及び借家・借地料に係る経費の1/2を補助する(女性及び若者補助の上限は2,000千円、シニア補助の上限は1,500千円)。	町内の新規起業家	(補助金) 7,500千円 女性の起業支援2件、若者の起業支援1件、シニアの起業支援1件	新型コロナウイルス感染症の影響により経済状況が厳しいなか、起業者を支援することにより商工業の活性化が図られた。 併せて、当事業により町外からの移住者も増加するなど効果があった。	7,500,000	7,500,000		7,000,000		500,000
20	産業 振興課	店舗リフォーム支援事業補助金	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染症により経済状況が疲弊するなか、売上向上を図る事業者に対しリフォーム支援を行うことにより、商工業の活性化を図ることを目的とする。 住宅又は店舗等リフォームする事業者に対し、工事額の10%以内を助成するものとし、上限額は、住宅改修が200千円、店舗改修が300千円。また、店舗等のリフォーム経費の全てを対象とする。ただし、什器、備品の購入、設備機器の設置を除く。	町内商工業者	(補助金) 527千円 店舗改修 3件	新型コロナウイルス感染症の影響により経済状況が厳しいなか、店舗等のリフォーム費を助成することにより、経営の安定化と商工業の活性化が図られた。	527,000	527,000		500,000		27,000
21	産業 振興課	新型コロナ対策環境改善事業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	町内の指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、接客レジ付近の環境改善を図る。	くりの物産館、吉松物産館、観光協会、町加工センター、湧水町商工会	(工事請負費) 1,100千円 (工事内容) 天井、梁等の改修、透明ロールスクリーン(14箇所)、透明暖簾(1箇所)、水道蛇口取り替え(10箇所)他	指定管理施設に透明ロールスクリーン等を設置することで、新型コロナウイルス感染症予防対策が図られた。	1,100,000	1,100,000		1,000,000		100,000

No	所管	事業名	経済対策との関係	事業内容(目的)	事業の対象	事業の実績 (経費内容)	事業評価(効果)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F) (単位:円)				
									国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	町一般財源 (F)	
22	産業 振興課	感染症防止対策機器 導入事業	Ⅲ-1. 観光・運輸業、 飲食業、イベント・エン ターテインメント事業等 に対する支援	霧島山麓湧水町観光協会の特産品等販売所において、来場 者及び施設職員の新型コロナウイルス感染防止のため、当施設 へ空調機(換気付)を整備する。	霧島山麓湧水町観光協会	(備品購入費) 2,750千円 会議室 1台, 事務所 2台	新型コロナウイルス感染症防止のため、観光 客が集う観光協会へ空調(換気付)を整備し、 来場者と観光協会職員の感染予防対策が図ら れた。	2,750,000	2,750,000		2,700,000		50,000
23	教育 総務課	新型コロナウイルス感 染拡大防止事業	I-1. マスク・消毒液 等の確保	感染症予防のための、町内の小・中学校及び幼稚園、給食共 同調理場にある水道蛇口(指で回転する方式)を左右式の蛇口 に取り替えることにより、新型コロナウイルス感染防止に努める。	町内小学校5校, 中学校2校, 幼稚園1園, 給食共同調理場 1施設	水栓レバーハンドル取換 2,218千円 (小学校5校分233箇所, 中学校170箇所, 幼稚園 29箇所, 調理場1箇所)	学校における子どもたちの新型コロナウイル ス感染症対策として効果があった。	2,217,600	2,217,600		2,200,000		17,600
24	教育 総務課	学校等感染症対策事 業	I-1. マスク・消毒液 等の確保	町立の幼稚園、小・中学校における新型コロナ感染症の予防 のため、幼児児童生徒及び教諭の感染症拡大防止を図るため、 健康観察としての非接触型体温計の整備と手指消毒や教材、学 校設備等共用箇所の消毒の徹底を図る。 また、学校の普通教室、職員室、保健室等に空気清浄機を設 置し、学校内の感染予防の充実を図る。	町内小学校5校, 中学校2校, 幼稚園1園, 適応指導教室1ヶ 所(ただし、空気清浄機は、小 学校5校, 中学校2校)	(消耗品費) 1,277千円 非接触型体温計, エタノール消毒液, アクリル パーテーション, 消毒液スタンド, フェイスシールド (備品購入費) 1,021千円 空気清浄機	小中学校・幼稚園等へ配備し、児童生徒及び 来客者の体温管理を行うとともに、小中学校等 において手指消毒、清掃時の消毒、児童生徒 の健康管理等を実施し、感染症予防の徹底を 図ることができた。	2,298,110	2,298,110		2,240,000		58,110
25	教育 総務課	学校給食費補助事業	Ⅱ-4. 生活に困ってい る世帯や個人への支 援	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休業して いた期間授業が実施できなかったことにより、夏季休業日を短縮 し令和2年7月20日～7月30日までの間、授業を実施する。あわ せて、給食を実施するため、その間(7日間)の給食費は保護者 の実費負担となる。 これにより、子育て世帯への経済支援を図るため、保護者の実 費負担を減免し、夏季休業期間中に臨時授業を実施する7日間 の給食費1,063千円の減免相当額を学校給食共同調理場運営 委員会に支援金として給付する。	学校給食共同調理場運営委 員会	(補助金) 1,063千円 学校給食費の補助	令和2年7月20日から7月30日までの夏休み期 間の授業実施に伴い、給食を実施したことによ る児童・生徒の給食費を減免できたことは、保 護者の負担軽減に繋がり、子育て世帯への経 済的支援が図られた。	1,062,514	1,062,514		1,000,000		62,514
26	教育 総務課	学校給食共同調理場 空調整備事業	I-8. 学校の臨時休 業等を円滑に進めるた めの環境整備	本調理場においては、調理室・炊飯室等に空調機が整備され ておらず、暑い中で空調のない中マスク着用で作業を行う調理 員の健康状態が懸念され、調理員の体調不良による新型コロナ ウイルス感染症など感染症対策を図る必要がある。また、食中 毒をはじめとする安全面への配慮を考えると、いつまで続くかわ からない新型コロナウイルス感染症等対応できる施設を確保す るため、空調設備の取り付けを行う。	学校給食共同調理場	(工事請負費) 11,880千円 空調取付工事 ・洗浄室 25.0kw 1台 ・炊飯室 25.0kw 2台 ・器具洗浄室 14.5kw 1台	給食共同調理場の空調設備を整備したこと により、暑い中で働く調理員が快適に作業を行 うことができたことで体調を崩すことなく新冠 ウイルス感染予防として効果があった。	11,880,000	11,880,000		11,880,000		0
27	生涯 学習課	中央公民館感染症対 応避難所整備事業	I-1. マスク・消毒液 等の確保	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自然災害等の避難所 の増設及び避難施設内での避難場所の分散化を図るため、空 気清浄機能を備えた空調機を購入整備する。また、高齢者及び 障がい者に対応すべく既設トイレの改修を行うとともに非接触型 の設備(センサー式水洗・蛇口等)に改善することで、避難者が 安心して避難でき、公共空間での感染拡大防止を講じる。	栗野中央公民館及び吉松中 央公民館	【栗野中央公民館】 (備品購入費) 7,313千円 事務所及び青年婦人室, 教養楽室, 相談室, 大 ホール 【吉松中央公民館】 (備品購入費) 5,016千円 和室, 1階及び2階会議室, 大ホール 【吉松中央公民館1階トイレ改修】 ・トイレ改修設計業務委託料 825千円 ・トイレ改修工事 8,757千円	空調設備の整備により避難所開設時の避難 場所の分散化により感染症拡大のリスク軽減 が図られた。 また、トイレの洋式化や多目的トイレの新設、 非接触型の設備の整備により感染症拡大防止 対策が図られたとともに、避難所開設時に高 齢者等が安心して避難できる環境が整うなど 効果があった。	21,910,800	21,910,800		21,700,000		210,800
28	住民 税務課	水道料減免事業	Ⅱ-4. 生活に困ってい る世帯や個人への支 援	新型コロナウイルスの影響を受けている住民等の負担の軽減 を図るため、本年8月から11月使用分までの4ヶ月の上水道の基 本料金を減免する。湧水町水道事業会計に繰り出し、一般世 帯及び事業所等の水道料金の減免に係る費用を交付対象経費 とする。	湧水町水道事業会計	(補助金) 12,485千円 8月から11月使用分までの基本料金4ヶ月分	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、影 響を受けている住民等の経済的な負担軽減が 図られた。	12,485,000	12,485,000		12,400,000		85,000
29	生涯 学習課	社会教育施設等感染 症対策事業	I-1. マスク・消毒液 等の確保	町内の社会教育施設等(栗野中央公民館, 吉松中央公民館, 郷土資料館本館, 栗野岳ログキャンプ場, 城山グラウンド, 吉松 公園グラウンド, B&G海洋センター, 相撲道場, 栗野体育館, 吉 松体育館, 郷土資料館本館, 別館, 栗野岳ログキャンプ場, くり の図書館)の利用者の新型コロナウイルス感染症予防を図るた め、衛生設備の改修及び消毒備品等を設置し感染予防の強化 を図る。	町内の各社会教育施設	(消耗品費) 571千円 足踏みポンプスタンド, エタノール消毒液, 非接 触型体温計 (蛇口改修経費) 261千円 社会教育施設11施設(58箇所)	非接触型体温計や手指消毒液等の設置及び 接触機会の軽減を図るための水道蛇口の取替 などにより、社会教育施設及び社会体育施設 の感染予防対策として効果があった。	831,882	831,882		800,000		31,882
30	長寿 福祉課	福祉施設等感染症対 策事業	I-1. マスク・消毒液 等の確保	指定管理を行っている町福祉施設(地域活動支援センター・老 人福祉施設・福祉弁当配布施設・シルバーケアセンター・シル バー人材センター・ふれあいの家)の利用者に対する新型コロナ ウイルス感染症予防を図るため、衛生設備の改修及び消毒備品 等を設置し感染予防の強化を図る。	指定管理を行っている町福祉 施設	(消耗品費) 463千円 足踏み式消毒液スタンド, 消毒液(アルコール)	町福祉施設における、新型コロナウイルス感 染症防止対策として効果があった。	463,742	463,742		400,000		63,742
31	生涯 学習課	社会教育施設感染症 対応避難所整備事業	I-1. マスク・消毒液 等の確保	般若寺地区生活改善センターへ地区住民の多くの方が避難し てきた場合には、当該施設への最大収容人員以上の収容ができ ないことから、コロナウイルス感染症対策として車中泊での避難 を誘導する必要があるとともに、コロナウイルス感染症の疑い のある者は、一時的に車中避難を行う必要があるため、当該施設 の道路向かい側の運動広場の一角に駐車場とトイレ休憩所を整 備し、感染拡大の予防対策を行うものである。	般若寺運動公園(運動広場)	(駐車場測量設計委託料及び工事請負費) ・駐車場測量設計業務委託料 2,760千円 ・工事請負費 10,120千円 (トイレ休憩所整備設計委託料及び工事費) ・トイレ休憩所設計委託料 638千円 ・工事請負費 8,173千円 ・確認申請手数料8千円 ・完了検査手数料14千円	避難所に指定されている般若寺地区生活改 善センターにおいて、駐車場及びトイレ等を整 備したことにより、避難所開設時に新型コロナ 感染症の疑いのある者等への一時的な車中避 難等の対応など感染拡大に対応した避難所の 整備が図られた。	21,712,610	21,712,610		21,400,000		312,610

No	所管	事業名	経済対策との関係	事業内容(目的)	事業の対象	事業の実績 (経費内容)	事業評価(効果)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F) (単位:円)				
									国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	町一般財源 (F)	
32	総務課	新型コロナウイルス感染対策啓発等事業(新型コロナウイルス感染対策事業)	I-1. マスク・消毒液等の確保	新型コロナウイルス感染対策として、住民の方々や医療・福祉関係者に対し啓発を行うため、横断幕と懸垂幕を設置する。また、新型コロナウイルス感染防止として、町内の保育園や幼稚園等の園児や小中学校の児童生徒に対し、マスクを配付する。	町内児童生徒	(消耗品費) 986千円 啓発用横断幕・懸垂幕、児童生徒用マスク	新型コロナウイルス感染対策として、住民の方々や医療・福祉関係者に対し啓発を行い、町内の保育園や幼稚園、小中学校にマスク配布を行い、感染予防対策として効果があった。	986,700	986,700	800,000		186,700	
33	産業振興課	茶業経営継続支援事業(農業経営持続化給付事業)	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で生産を自粛することとなった町内で茶を生産する農業者で、令和2年度の2番茶または3番茶において生産抑制を行った者に対して支援する。1反(10a)あたり6,000円を交付単価とする。	左記に該当する者	(補助金) 2,669千円 ・交付者数 13名 ・対象面積 444.9反(10a)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、令和2年産の二番茶または三番茶の生産抑制を行った茶農家に対し支援を行うことで、事業継続への一助となった。	2,669,400	2,669,400	2,600,000		69,400	
34	健康増進課	医療機関等従事者支援事業(医療機関等支援事業)	I-3. 医療提供体制の強化	新型コロナウイルス感染症予防にあたる町内の医療機関等に勤務されている職員の方(令和2年10月15日現在で町内の医療機関等に勤務する職員等)に対し、慰労品として商品券を一人当たり1万円分を支給する。また、医療従事者への商品券発行事業として、町商工会の事業費を補助する。	左記に該当する者	(補助金) 2,619千円 ・商品券 2,530千円 ・事務費 89千円 (対象者数 256名)	新型コロナウイルス感染症予防にあたる町内の医療機関等に勤務されている職員の方々に、慰労品として商品券1万円を支給することで、感染対策を支援することができた。また、町民生活の支援にも繋がり、地域経済の活性化に効果があった。	2,619,280	2,619,280	2,600,000		19,280	
35	健康増進課	有床医療機関PCR任意検査補助事業(医療機関等支援事業)	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	入院施設のある有床医療機関の新型コロナウイルス感染を未然に防ぐため、有床医療機関が新規患者の入院に対し、必要と認め実施するPCR検査(任意)に対し、医療機関へ補助する(1人当たり上限2万円)。	入院施設のある町内の有床医療機関	(補助金) 160千円 1人当たり20千円×16件=320千円	新型コロナウイルス感染症を未然に防ぎ、町内の医療機関において安心して入院することができた。医療機関に補助を行うことにより経費的負担の軽減に繋がった。	320,000	320,000	320,000		0	
36	健康増進課	新生児子育て応援給付金支給事業	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	国の特別定額給付金の対象とならなかった児童の世帯に対し、子育て給付金として新生児子育て応援給付金を10万円を支給する。なお、対象は、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた児童とする。	令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた児童	(給付金)40名×100千円=4,000千円 (事務費) 9千円 消耗品、通信運搬費、振込み手数料	給付金の支給を行うことで、新生児世帯の子育て家計への経済支援が図られた。	4,009,608	4,009,608	4,000,000		9,608	
37	長寿福祉課	介護・障害施設等従事者支援事業	I-3. 医療提供体制の強化	新型コロナウイルス感染症予防にあたる町内の介護・障害者等の施設に勤務されている職員(令和2年9月1日現在で町内の介護・障害施設等に従事している者)に対し、慰労品として商品券を1人当たり1万円分を支給する。また、従事者への商品券発行事業として、町商工会の事業費を補助する。	左記に該当する者	(補助金) 4,558千円 ・商品券 4,401千円 ・事務費 157千円 (対象者数 445名)	新型コロナウイルス感染症予防にあたる町内の介護・障害者等の施設に勤務されている職員の方々に、慰労品として商品券1万円を支給することで、感染対策を支援することができた。また、町民生活の支援にも繋がり、地域経済の活性化にも効果があった。	4,557,750	4,557,750	4,500,000		57,750	
38	産業振興課	新型コロナウイルス感染症対策商品券事業	III-2. 地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた地域経済を活性化していくため影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、全町民を対象に町内の事業所で利用できる一律1万円の商品券を給付する。対象者数は、令和2年10月15日時点での町内在住者を対象とし、商品券発行事業として町商工会へ事業費を補助する。	町民及び商品券取扱事業所	(補助金) 96,796千円 ・商品券 88,700千円 ・事務費 8,096千円 町商工会臨時職員賃金及び時間外手当、商品券印刷費等、事務用品消耗品費、郵送料、コピー機使用料及び手数料等	経営状況が悪化した事業者の支援のみならず、住民の経済的支援にもつながり、地域経済の活性化に効果があった。 ○対象者 9,036名 ○交付者 9,014名 ○換金率 98.40%	96,796,301	96,796,301	96,700,000		96,301	
39	健康増進課	新型コロナウイルス任意PCR検査事業	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	新型コロナウイルス感染症に不安のある住民(65歳以上の高齢者及び60歳から64歳以下の基礎疾患を有する者を除く町内在宅者で、感染の疑いに不安のある方)へ、クーポン券を発行し、検査費用の負担軽減を行う(一人当たり2万円を上限とする。上限を超えた分は、個人負担とする)。また、PCR検査希望者へクーポン券を発行する際の臨時対応窓口としてコンテナハウスを借り上げて設置する。	左記に該当する者	(委託料) 320千円(16件) (借上料) 143千円	栗野保健センター前にコンテナハウス(プレハブ)を設置し、新型コロナウイルス感染症に不安のある住民でPCR検査希望者へクーポン券を発行することにより、検査費用の個人負担軽減と不安解消に成果があった。	463,000	463,000	400,000		63,000	
40	教育総務課	GIGAスクール端末導入事業(情報通信技術等整備事業)	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現	町内の全小・中学校(小学校5校、中学校2校)	(備品購入費) 20,672千円 タブレット端末592台(小学校381台、中学校211台)	コロナ禍により国が進めるGIGAスクール構想の加速的な推進が図られ、学習環境の充実を図ることができた。また、一層の学校教育の充実に向けて、学校の情報通信技術のさらなる活用が図られた。	20,671,640	20,671,640	20,000,000		671,640	
41	教育総務課	学校校務支援システム導入事業(情報通信技術等整備事業)	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	学校における感染症拡大等による学校臨時休業等の対応として、各学校内の事務連絡や情報共有を在宅でのテレワークにより、教職員の安全等を確保しながら、円滑な業務支援を行う。	町内の全小・中学校(小学校5校、中学校2校)	(委託料) 16,335千円 学校校務支援システム導入委託	コロナ禍において教員の働き方改革を校務の情報化の面からサポートでき、更なる業務改善や子供たちと向き合う時間を確保することができた。	16,335,000	16,335,000	16,300,000		35,000	
42	企画財政課	公共施設感染症対策事業	I-1. マスク・消毒液等の確保	公共施設を利用する不特定多数の方が触れる箇所に、無光触媒抗菌・抗ウイルスコーティングを施工することにより、新型コロナウイルスの感染を防止する。(主な施工箇所)トイレ、洗面所、イス、カウンターテーブル、手すり、ドア取っ手 等	役場栗野庁舎及び吉松庁舎、総合交流施設、くりの図書館、栗野中央公民館、吉松中央公民館の町内6施設	(委託料) 5,529千円	本町の主要6施設において、町内の不特定多数の方が触れる箇所に無光触媒抗菌・抗ウイルスコーティングを施工したことにより、接触による感染拡大防止対策として効果があった。	5,528,600	5,528,600	5,500,000		28,600	
合計								369,501,214	369,501,214	0	365,717,000	0	3,784,214